

島根県立松江農林高等学校

1 取組の概要

- 取組テーマ 「がんについて正しい理解と共に支え合う社会について考える」
教員と外部講師を活用した授業の展開

2 がん教育の実際

(1) 第2学年 保健体育科 (科目保健)

① ●単元名 「さまざまな保健活動や対策」

- 目 標 ・ 様々な保健活動や対策について、資料を見たり、読んだりして、課題の解決に向けて学習活動に意欲的に取り組むことができるようにする。
- ・ 様々な保健活動や対策について、我が国の活動を踏まえ、資料等を見たり、読んだりしたことを基に、個人の課題を見つけたり、比較したりすることができるようにする。

〈導入〉

- ・ がんの現状について理解する。

〈展開〉

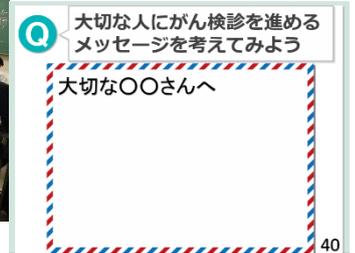
- ・ がんの予防について考える。
- ・ がん検診について理解する。
- ・ がん検診の受診を高める方法を考える。

〈まとめ〉

- ・ 大切な人にごがん検診を進めるメッセージを記入する。(資料1)



資料1

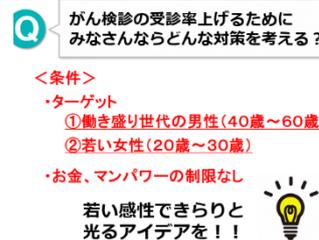


② 「がん検診の重要性について」外部講師：保健師

- ・ がん対策について知る。
- ・ 島根県のがんの現状について知る。
- ・ がん検診について理解する。
- ・ がん検診の受診率を上げるための対策を考える。

(資料2)

資料2



(2) 第3学年 総合学科福祉サービス系列 (福祉)

●単元名 「こころとからだの生活支援技術」

- 目 標 ・ がんの治療における緩和ケアについて理解し、どのように支援していけばよいか考える
- ・ がん患者の思いを理解し、暮らしやすい社会を目指すためにはどうしたらよいか意欲的に考える。

① 「緩和ケアについて」外部講師：看護師

- ・ がんの治療における緩和ケアについて理解する。

緩和ケアの内容、進め方、患者や家族と接する際に心がけていること など

- ・ 患者や家族をどのように支援していけばよいか考える。

② 「がん患者の生活の質について」外部講師：がん経験者

- ・ がん患者の思いや共に暮らしやすい社会について考える。

がん告知から現在までの気持ち、周囲の人に求めること など

- ・ 共に暮らしやすい社会を目指すためにはどうしたらよいか考える。



★生徒の感想★

- ・ がんなどの病気について知っておくことがより大切だと思った。
- ・ がんが見つかり手術をすることになっても、1つの病院だけでなくいくつか受診して自分が納得できるやり方が大切だと改めて思った。
- ・ 最期まであきらめずに今の状態を把握し理解して、少しでもいい方向に考えられるように自分自身も知識をつけることが大切だと思った。